

# Stop 痴漢バッジプロジェクト とは



電車内で痴漢被害にあい続けていた、女子高校生が「もう、痴漢にはあいたくない！」と、母親と一緒に「痴漢抑止バッジ」を考案しました。

彼女がバッジをつけるようになってから、痴漢被害は、パッタリと止んだのです！

このバッジを、同じように電車内の痴漢被害に悩んでいる人にも届けたいと、「Stop 痴漢バッジプロジェクト」は発足しました。

痴漢抑止バッジを製造・配布・販売するための資金を作るために、クラウドファンディングを実施し、多くの方から共感とご支援をいただいています。

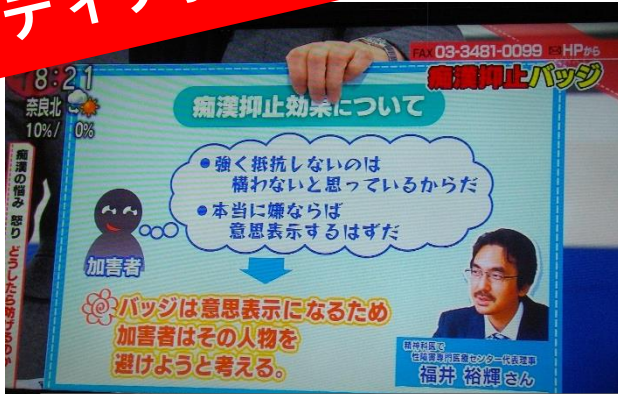
クラウドファンディング (2015/11/2～2016/2/1) 1000円～ ご支援を承っております。

**痴漢抑止バッジ**

**検索**

**メディア掲載 多数**

## 痴漢 泣き寝入りしない



**防止バッジを提案 支援募る**

一般社団法人 痴漢抑止活動センター  
〒541-0051 大阪市中央区備後町 3-6-2 大雅ビル 10F-242  
URL : <http://scb.jpn.org/>

エントランスが締められた母イブツに「バが痴漢に遭わなと書き込んだ」...  
女子生徒が「痴漢被害を減らしたい」という思いから、インターネットで募金を集め、かばんに付けるバッジを作ろうとプロジェクトを進んでいる。呼び掛けたのは、自ら痴漢に悩んで、手作りのバッジを付けて通学続ける東京都内の高校二年女子生徒も。「バッジが世の中に広がり、少しでも痴漢被害が減れば」と語る。